



インストールマニュアル Installer

Version 2.60Ja Feb. 2008

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは、固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容につきましては、万全を期して作成いたしましたが、万一誤り、記載もれなど、お気付きの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) このソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- (5) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

Microsoft®、Windows®、Windows Vista™、Visual Basic®、Visual C++®は、米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

EPSON®は、セイコーエプソン（株）の登録商標です。

ESC/POS®は、セイコーエプソン（株）の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標、または登録商標です。

目次

第1章 開発全般	1
1.1 特徴.....	1
1.2 動作環境.....	1
1.3 必要なシステム構成.....	2
第2章 インストール	3
2.1 インストールの特徴.....	3
2.2 インストール操作.....	3
2.2.1 はじめてインストールする場合.....	4
2.2.2 上書きインストールする場合.....	10
2.3 インストールされるファイル.....	14
2.4 サイレントインストール.....	15
2.5 インストール時のメッセージ.....	15
2.6 インストール時の注意.....	16
第3章 アンインストール	17
3.1 アンインストール操作.....	18
3.2 サイレントアンインストール.....	19
3.3 アンインストール時のメッセージ.....	19
3.4 アンインストール時の注意.....	19
第4章 EPSON TM USB DRIVER	20
4.1 EPSON TM USBドライバのインストール.....	20
4.1.1 Windows 2000の場合.....	20
4.1.2 Windows XPの場合.....	20
4.1.3 Windows Vistaの場合.....	21
4.1.4 注意事項.....	21
4.2 USBドライバの更新.....	22
4.2.1 Windows 2000.....	22
4.3 デバイス名の付け方.....	22
4.3.1 レジストリ上のデバイス名.....	22
4.4 ポート名.....	23

第1章 開発全般

ここでは、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja の概要について説明します。

1.1 特徴

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja で使用するファイルを指定されたディレクトリにインストールします。そして、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja を使用可能な状態にします。

1.2 動作環境

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja は、以下の環境で動作を確認しています。

- コンピュータ本体
IBM PC/AT 互換機
- オペレーティングシステム
Windows 2000 日本語版
Windows XP 日本語版
Windows Vista 日本語版
各オペレーティングシステムのバージョンの詳細につきましては、「ReadMe.txt」を参照してください。
Windows Vista 環境でサポートしていないデバイスがあります。詳細につきましては、「ReadMe.txt」を参照してください。
- 対象シリアルポート
COM1,COM2,COM3,COM4 (拡張ポートの使用により COM5 ~ COM10 も使用可能)
- 対象パラレルポート
LPT1,LPT2,LPT3 (ただし、LPT3 に関しては動作未確認)
- 対象 USB ポート
次の条件を満たしていることが必要となります。
 - ・ USB コネクタを持ち、USB 拡張カードを使用した IBM PC/AT 互換機に正常に USB 機器が接続されていること。
 - ・ 使用時には、Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista が稼働していること。なお、Windows 98 日本語版以前に発売された USB コネクタを持つ IBM PC/AT

互換機を使用していて、USB デバイスの認識等が正常に行えない場合は、使用している IBM PC/AT 互換機メーカーにお問い合わせください。

- 対象ネットワーク
TCP/IP をサポートしたネットワークと IEEE802.11b 環境下で動作します。
ネットワークの各種設定は、使用するネットワーク環境の管理者にお問い合わせください。
- 対象デバイス
対象デバイスの詳細につきましては、「ReadMe.txt」を参照してください。

1.3 必要なシステム構成

以下のハードウェア、およびソフトウェア構成が必要です。

- コンピュータ本体
IBM PC/AT 互換機
- オペレーティングシステム
Windows 2000 日本語版
Windows XP 日本語版
Windows Vista 日本語版
- ハードディスク、メモリ
使用する OS (Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista) が推奨している容量に加え、ハードディスクの空き容量が最低でも 10M バイト必要です。
- パッケージの内容
EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja に関するソフトウェアやマニュアルが格納されています。

< マニュアル >

- ・ 「TM Flash ログユーティリティ」
EPSON TMFLogo Utility の機能に関する事項が書かれています。
- ・ 「Installer」
本マニュアルです。EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のインストールについて記述しています。

第2章 インストール

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のインストールプログラムを実行することで、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のインストールに必要なすべての処理を行うことができます。インストールでは、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja を快適に使用していただくための幾つかの機能を提供しています。詳細につきましては、本章をお読みください。インストール/再インストールを行う場合は、他のアプリケーションが動作していないことを必ずご確認ください。以下に、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のインストールプログラムについてご説明します。

2.1 インストールの特徴

本インストーラは、InstallShield 12 を使用して作成されています。

以下の処理を実現します。

- ・インストール先ディレクトリの指定
- ・インストール先フォルダの指定
- ・マニュアルのインストール
- ・EPSON TM USB ドライバのインストール
- ・パラレルドライバのインストール
- ・アンインストール

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja は、他のドライバがインストールされている環境にもインストールが可能です。

2.2 インストール操作

以下に、インストール方法を記載します。

なお、Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista をご使用の場合は、使用するマシンの特権レベルを持ったユーザー以外はインストールを行うことができません。使用するマシンの特権レベルを持つユーザーにご相談ください。

「EPSON TM USB Driver」がインストールされていない場合は、USB を使用したデバイスの登録が正常に行なわれません。

「EPSON TM USB Driver」につきましては、本マニュアルの「第4章 EPSON TM USB Driver」を参照してください。

2.2.1 はじめてインストールする場合

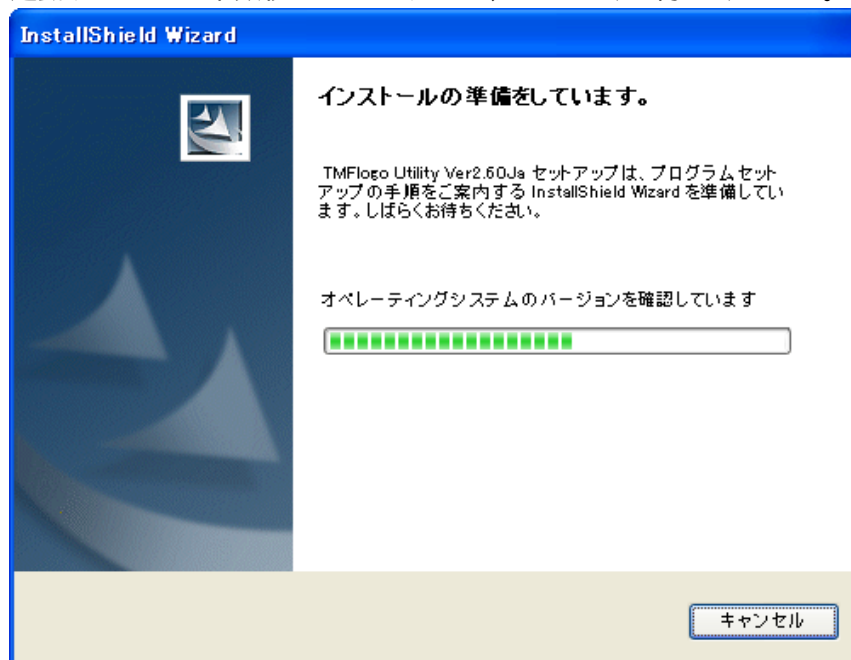
EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja がインストールされていない環境にインストールを実施する場合の手順は、以下のとおりです。

< インストール手順 >

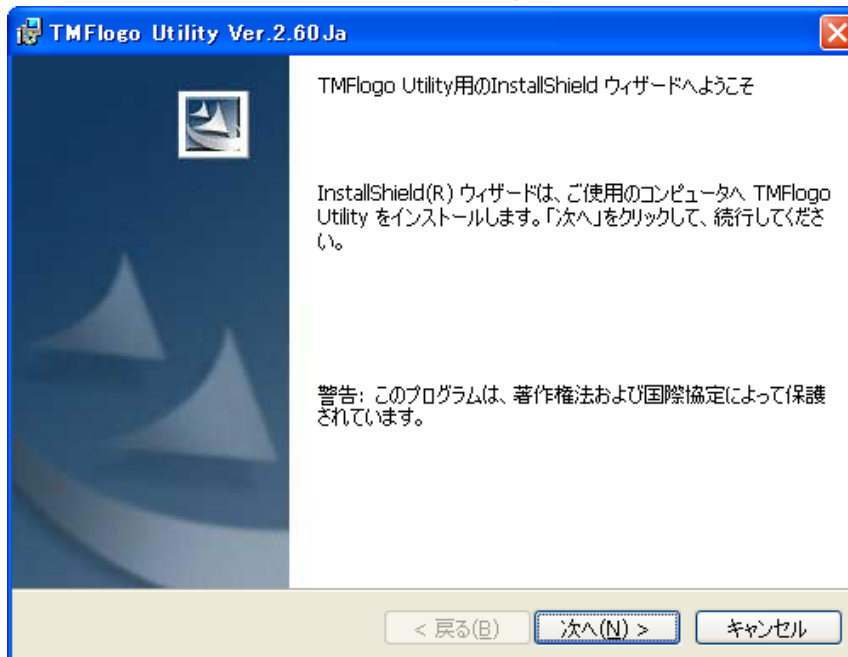
TMFLOGO260Ja.exe を実行してください。

この時、他のプログラムはすべて終了させてください。インストールに失敗する場合があります。

起動するまでに十数秒かかりますので、しばらくお待ちください。

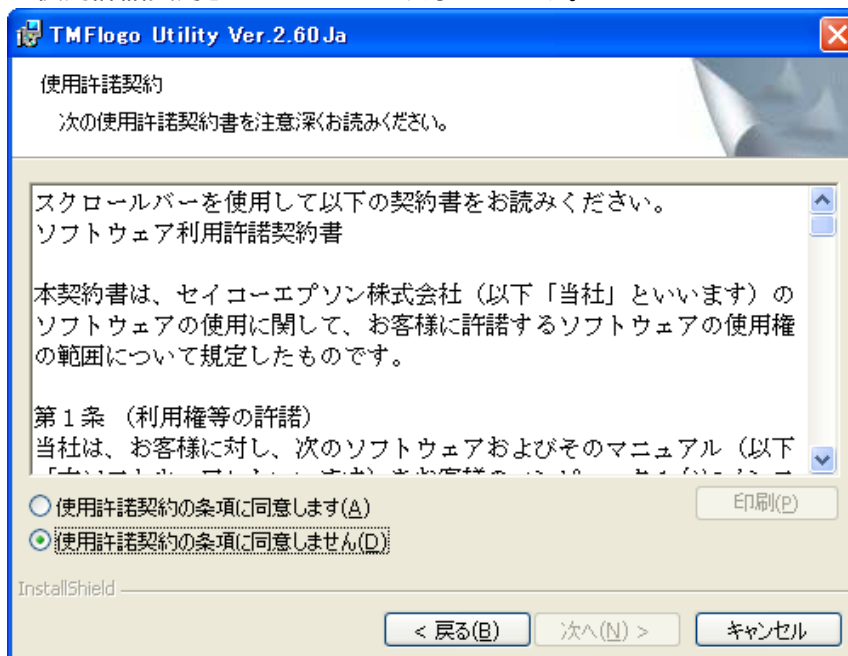


「ようこそ」ダイアログが表示されます。



了解されましたら、[次へ] ボタンを選択してください。
インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「使用許諾契約」ダイアログが表示されます。



EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja をインストールするには、表示されている

契約に同意していただく必要があります。記載されている内容をお読みください。

同意される場合は、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択してください。

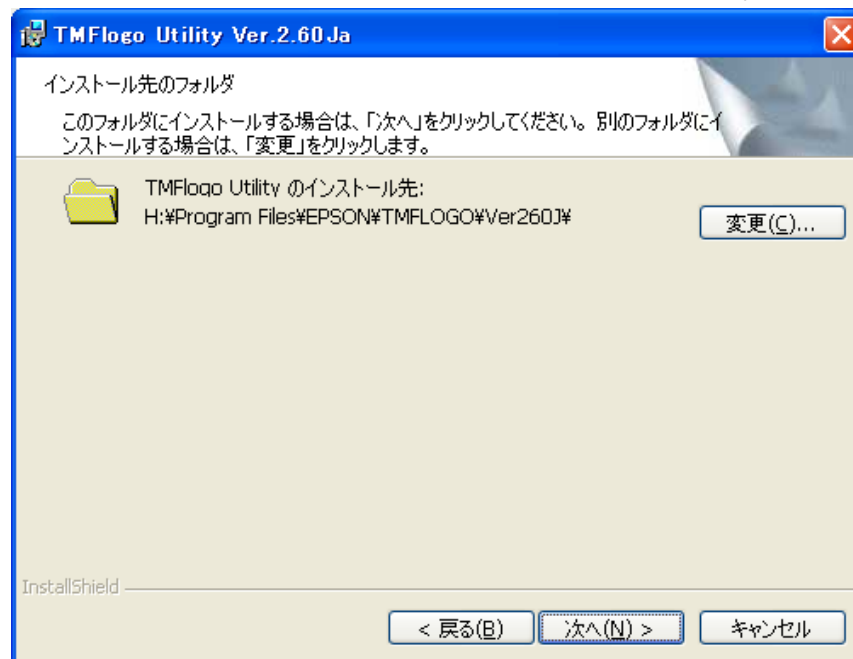
[次へ] ボタンが有効になります。[次へ] ボタンを選択してください。

同意されない場合は、「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択した後に

[キャンセル] ボタンを選択してください。インストールを終了します。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

「インストール先のフォルダ」ダイアログが表示されます。



インストール先のディレクトリを選択します。

あらかじめ、決められているディレクトリ名が表示されています。

表示されているディレクトリで良い場合は、[次へ] ボタンを選択してください。

インストール先に任意のディレクトリを指定する場合は、[変更] ボタンを選択して、ディレクトリ名を変更してください。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「使用するポートの選択」ダイアログが表示されます。



使用するポートを選択します。

パラレルポートを選択した場合、Lilac のパラレルドライバをインストールします。

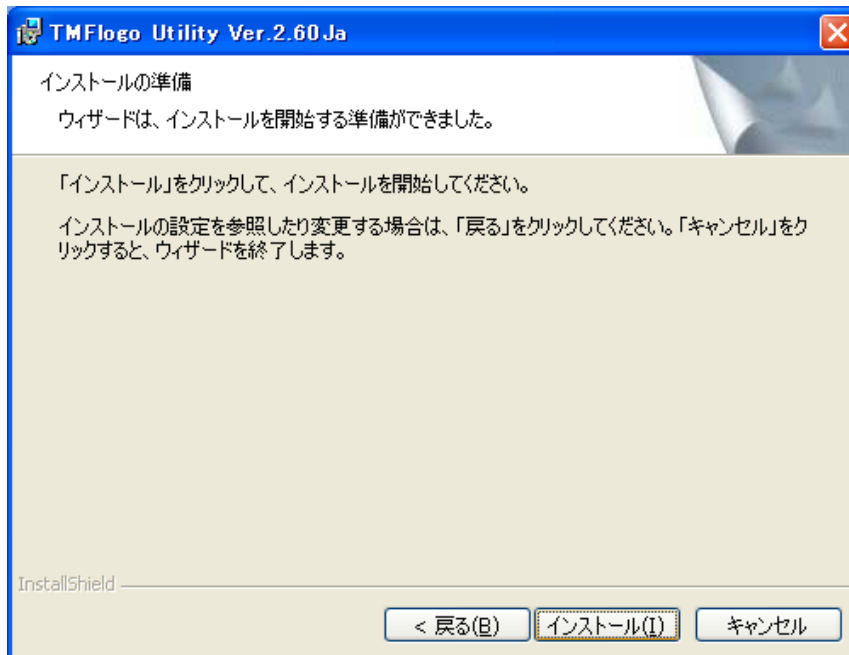
USB ポートを選択した場合、TMUSB ドライバをインストールします。

次のダイアログに進まれる場合は、[次へ] ボタンを選択してください。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「インストールの準備」ダイアログが表示されます。



インストールを開始する場合は、[インストール] ボタンを選択してください。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「インストール中」ダイアログが表示されます。



インストール処理の進行状況を表示します。

すべてが処理されるまでには、数十秒から数分かかります。しばらくお待ちください。

「インストール完了」ダイアログが表示されます。



すべての処理が終了しました。[完了]ボタンを選択してください。

インストールにより、システムファイルが更新された場合には、システムの再起動を要求されることがあります。その場合には、その時点で再起動を行うか、後から再起動を行うかを選択し、実行してください。

なお、システムの再起動の要求で、後から再起動を行うように選択した場合は、必ずインストール終了後にシステムを再起動してください。再起動を行っていない環境での動作は一切保証されません。

2.2.2 上書きインストールする場合

TMFLogo Utility が既にインストールされている環境にインストールを実施する場合の手順は、以下のとおりです。

2.2.2.1 TMFLogo Utility Ver.2.60Ja に TMFLogo Utility Ver.2.60Ja を上書きする場合

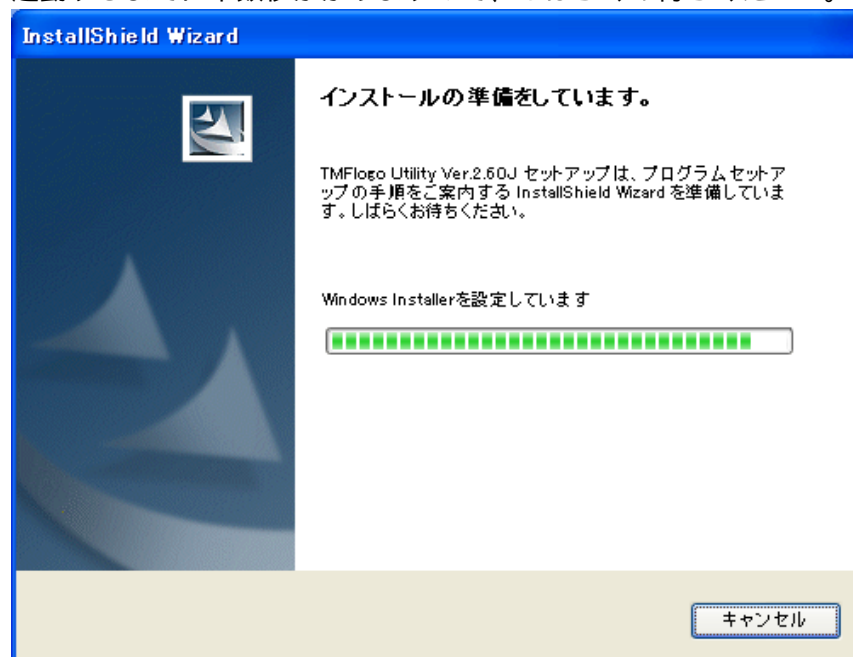
上書きインストールでは、前回指定したユーザーの情報、インストール先の指定、プログラムフォルダの指定がそのまま使用されます。変更することはできません。EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja が既にインストールされている環境に同一バージョンをインストールする場合、アドインインストールが起動します。その際、既にインストールされているデバイス、およびファイルのみが上書きインストールされます。

<インストール手順>

TMFLOGO260Ja.exe を実行してください。

この時、他のプログラムはすべて終了させてください。インストールに失敗する場合があります。

起動するまでに十数秒かかりますので、しばらくお待ちください。



「ようこそ」ダイアログが表示されます。



了解されましたら、[次へ] ボタンを選択してください。

インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「プログラムの保守」ダイアログが表示されます。



任意のオプションを選択して、[次へ] ボタンを選択してください。

選択するオプションによって、その後の手順が異なります。

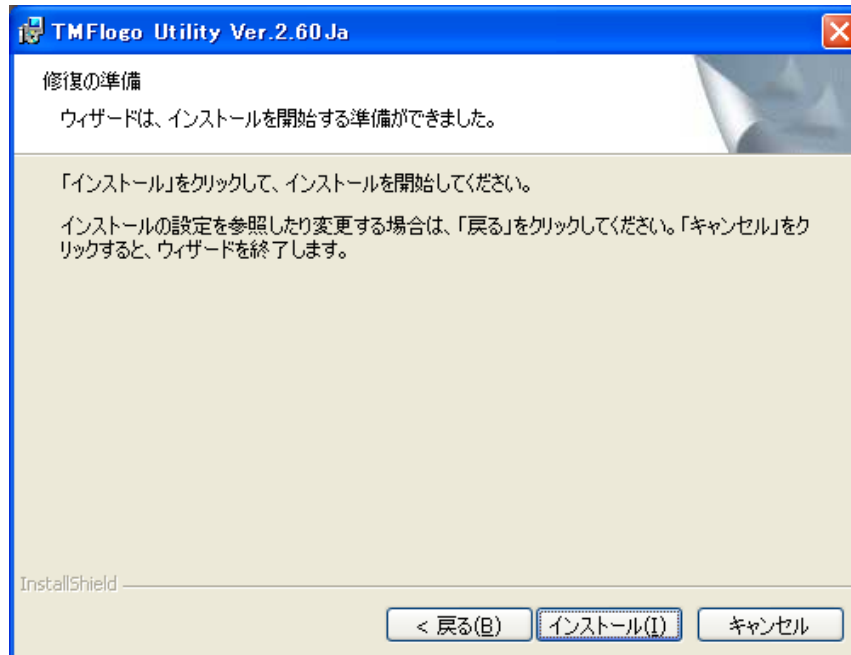
[修復] を選択した場合は、 の画面に進みます。

[削除] を選択した場合は、削除に対する確認メッセージが表示されます。その画面で [削除] ボタンを選択すると、アンインストーラが起動します。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「修復の準備」ダイアログが表示されます。

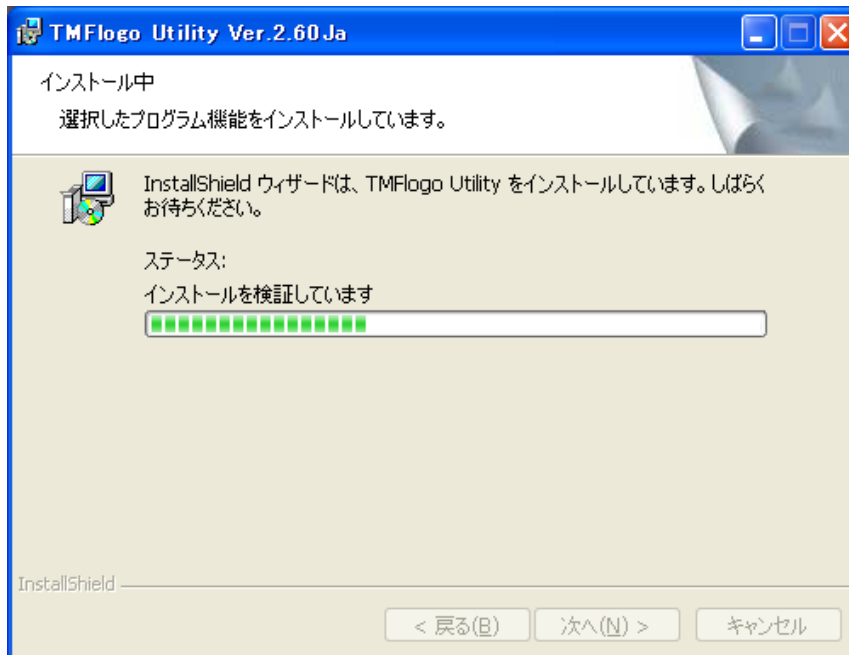


インストールを開始する場合は、[インストール] ボタンを選択してください。

前のダイアログに戻りたい場合は、[戻る] ボタンを選択してください。

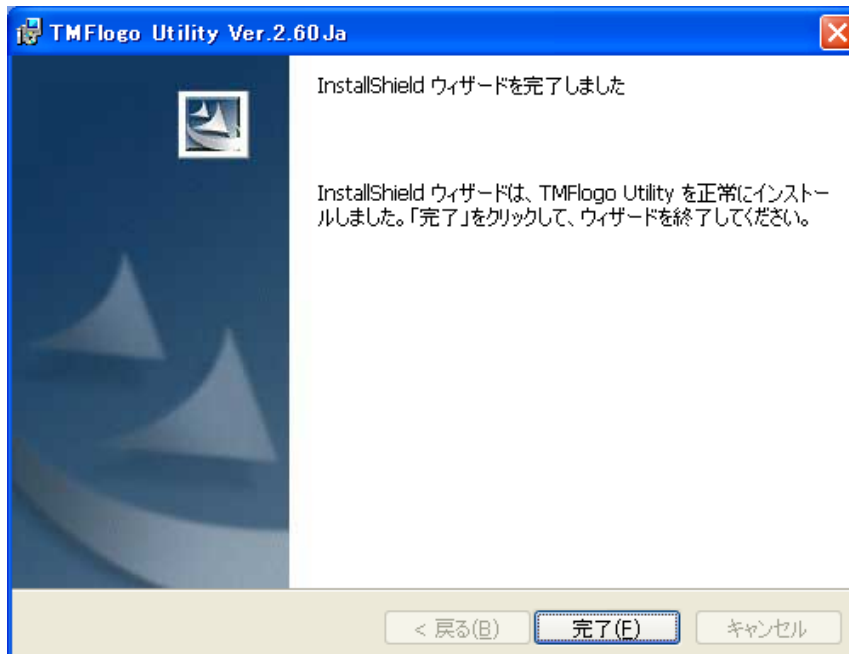
インストールを終了したい場合は、[キャンセル] ボタンを選択してください。

「インストール中」ダイアログが表示されます。



インストール処理の進行状況を表示します。すべてが処理されるまでには、数十秒から数分かかります。しばらくお待ちください。

「インストールの完了」ダイアログが表示されます。



すべての処理が終了しました。[完了]ボタンを選択してください。

インストールにより、システムファイルが更新された場合には、システムの再起動を要求されることがあります。この場合には、その時点で再起動を行うか、後から再起動を行うかを選択し、実行してください。

なお、システムの再起動の要求で、後から再起動を行うように選択した場合は、必ずインストール終了後にシステムを再起動してください。再起動を行っていない環境での動作は一切保証されません。

2.2.2.2 異なる Version への上書きインストール

異なる Version へ上書きすることはできません。

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja 以前のバージョンが既にインストールされている環境に EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のインストールを行った場合は、別フォルダにインストールされます。

2.3 インストールされるファイル

インストールが正常に終了すると、下記のファイルがインストールされます。

- プログラムファイル
インストール先フォルダの下に展開されます。
- マニュアル
インストール先フォルダの Manual フォルダに展開されます。
- EPSON TM USB Driver ファイル
インストール先フォルダの Tmusb フォルダに展開されます。EPSON TM USB Driver のインストーラと関連ファイルが該当します。
それぞれ、OS ごとにフォルダが作成され、ファイルがコピーされます。これらは必ず、インストールされます。
- パラレル Driver ファイル
インストール先フォルダの Lilac フォルダに展開されます。パラレル Driver のインストーラと関連ファイルが該当します。
それぞれ、OS ごとにフォルダが作成され、ファイルがコピーされます。これらは必ず、インストールされます。

2.4 サイレントインストール

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のサイレントアンインストールはサポートしていません。

2.5 インストール時のメッセージ

各ダイアログ等で実行、設定される事項によってメッセージが表示される場合があります。その内容は、以下のとおりです。

動 作	エラーメッセージ
アドミニストレータ権限をもたないユーザーがインストールを行った場合 (Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista)	ユーザーがアドミニストレータ権限を持っていません。
サポートしていない OS のコンピュータにインストールを行った場合	この OS はサポートしていません。
パラレルドライバが正常にアップデートされた場合	パラレル I/F を使用するために、コンピュータを再起動する必要があります。直ちに再起動を行う場合は、"はい" ボタンを押下してください。後で再起動を行う場合は、"いいえ" ボタンを押下してください。
実行中の OS に対するドライバが存在しない場合	現在使用中の OS はサポート外です。
パラレルドライバをインストールした際にエラーが返った場合	パラレルドライバのインストーラがエラーを返しました。
パラレルドライバをインストールした際に予期しないエラーが返った場合	予期せぬエラーが検出されました。
インストーラ内部で保持している DLL のロードに失敗した場合	指定したファイルが検出できません。最初からインストールを行ってください。

2.6 インストール時の注意

- 何らかの理由により、インストールに失敗した場合、またはキャンセルした場合には、かならず再インストールを行ってください。インストールに失敗、キャンセルした状態でアンインストールを実行しても、完全に環境等が削除されない場合があります。また、再インストール後でも動作が不安定な場合は、最初の失敗のために正常に登録できなかったことが考えられます。このような場合は、お手数ですが一度アンインストールしてから、再々度インストールをし直すことをお勧めします。
- 本インストーラでパラレル Driver をインストールし、パラレル Driver のインストールに成功した場合は、必ずシステムの再起動を行ってください。システムの再起動を行うことで、推奨するパラレル Driver の使用が可能となります。システムの再起動を行わなかった場合の動作は、一切保証されませんので、ご注意ください。
- インストールが完了すると、インストール先フォルダに EPSON TM USB Driver のインストーラが格納されている”Tmusb”という名前のフォルダと、推奨するパラレル Driver のインストーラが格納されている”Lilac”という名前のフォルダが作成されます。本インストーラでそれらの Driver をインストールしなかった場合でも、後からインストールしたい Driver のインストーラを実行することでインストールが可能です。
ただし、Driver のサポート外となっている OS では、それらの Driver をインストールしないでください。サポート外の OS にインストールしたことで問題が発生しても、動作の保証はされません。
- インストール先のフォルダを指定する場合、言語（US 版、日本語版）の相違するフォルダを指定しないでください。その後の動作は保証されません。

第3章 アンインストール

インストールした EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja をアンインストールする場合は、必ず、専用のアンインストーラを使用してください。

アンインストーラを実行する場合は、下記の方法で行ってください。

Windows のコントロールパネルで「アプリケーションの追加と削除」（Windows 2000/XP）、「プログラムのアンインストール」（Windows Vista）を選択し、EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja を選択します。



EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja 専用のアンインストーラが実行されます。

アンインストールを行う場合は、他のアプリケーションが動作していないことを必ず確認してください。

なお、Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista をご使用の場合は、使用するマシンの特権レベルを持ったユーザーでなければ、インストールプログラムを使用することができません。使用するマシンの特権レベルを持つユーザーにご相談ください。

3.1 アンインストール操作

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のアンインストールを実施する場合の手順は、以下のとおりです。

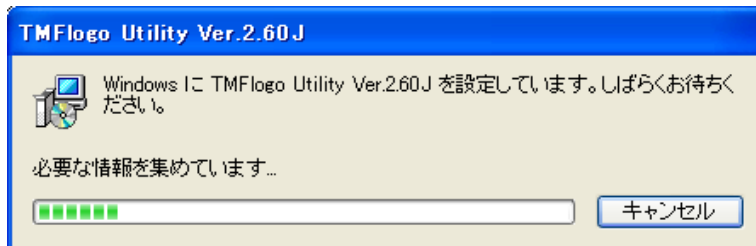
< アンインストール手順 >

「削除の確認」ダイアログが表示されます。



[はい] ボタンを選択すると、アンインストールを開始します。
アンインストールを行わない場合は、[いいえ] ボタンを選択してください。

アンインストール状態を示すプログレスバーが表示されます。



すべてが処理されるまでには、数十秒から数分かかります。しばらくお待ちください。

ここでは [キャンセル] ボタンが有効になっていますが、特別な理由がない限りは途中で [キャンセル] ボタンを押さないでください。処理の途中で [キャンセル] ボタンが押された場合、アンインストールの動作が正しく行われな場合があります。

3.2 サイレントアンインストール

EPSON TMFLogo Utility Ver.2.60Ja のサイレントアンインストールはサポートしていません。

3.3 アンインストール時のメッセージ

アンインストール時に表示されるメッセージはありません。

3.4 アンインストール時の注意

- アンインストールでは、TMFLogo Utility に関連するファイルが使用されていないことを前提に処理を進めていますが、万が一、TMFLogo Utility に関連するファイルが使用されていた場合には、削除できない旨のメッセージを表示し、リトライを行います。このメッセージが出た場合には、速やかに関連するファイルを使用しているアプリケーションを終了してください。その後、リトライをすることによりアンインストールが続行します。
- アンインストーラを実行する場合は、エクスプローラも閉じてください。
- 本アンインストーラでは、インストーラで提供している EPSON TM USB Driver および推奨するパラレル Driver のアンインストールは行いませんが、それらの Driver がインストールしてある状態であっても、その後のシステムの動作には影響ありません。

第4章 EPSON TM USB Driver

EPSON TM シリーズにおいて、USB を使用する場合は、まず USB Driver をインストールしてください。インストール手順を下記に記載します。

4.1 EPSON TM USB ドライバのインストール

以下に、Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista における USB ドライバのインストール方法を記載します（上記以外の OS へのインストールはサポートしていませんのでご注意ください）。

なお、Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista の場合は、使用するマシンの特権レベルを持ったユーザーでなければ、インストールすることができません。使用するマシンの特権レベルを持つユーザーにご相談ください。

4.1.1 Windows 2000 の場合

「EPSON UB-U01/02」が検出され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択した状態で [次へ] ボタンをクリックしてください。

「場所を指定」を選択します。[次へ] ボタンをクリックしてください。

ハードディスクにコピーしてあるドライバの場所を指定してください。

（ドライバは TMFLogo Utility のインストール先フォルダにコピーされています。）

ドライバが見つかると確認の画面が表示されます。

「EPSON UB U01/02」と表示されていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックしてください。ドライバのインストールを開始します。

ドライバのインストールが終了しましたら、[完了] ボタンをクリックしてインストールを終了してください。

4.1.2 Windows XP の場合

「EPSON UB-U01/02」が検出され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

インストール方法は、「一覧、または特定の場所からインストールする。（詳細）」を選択した状態で、[次へ] ボタンをクリックしてください。

検索とインストールのオプションは「次の場所で最適のドライバを検索する。」を選択し、「次の場所を含める」をチェックした後に場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ドライバが見つかったと、"・・・WinXP との互換性を検証する Windows ログテストに合格していません。・・・"のメッセージが表示されますが、[続行] ボタンをクリックしてください。

ドライバのインストールが終了しましたら、[完了] ボタンをクリックしてインストールを終了してください。

4.1.3 Windows Vista の場合

「EPSON UB-U01/02」が検出され、「新しいハードウェアの検出」ウィザードが表示されます。

インストール方法は、「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」を選択してください。

検索とインストールのオプションは「コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)」を選択し、「サブフォルダも検索する」をチェックした後に場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ドライバのインストールが終了しましたら、[閉じる] ボタンをクリックしてインストールを終了してください。

4.1.4 注意事項

- UB-U01II/02II をご使用の場合は、「EPSON UB-U01II/02II」と表示されます。
- USB 機器は、USB の規格に従い接続してください。
以下にその一部を記述します。
USB マウス、キーボード等のデバイス(「ノード」と呼びます)と、この「ノード」を複数接続できる「ハブ」から構成されるツリー構造には、いくつかの条件がつけられています。
 - 「ノード」と「ハブ」を合計 127 個接続可能です。
 - 「USB ホスト」と「ルートハブ」はツリーに一つだけです。
 - 「ハブ」による分岐は最大 6 階層です。PC のルートハブも含まれるので、見た目には 5 階層の分岐が可能です。
 - 「ハブ」と「ハブ」、または「ハブ」と「ノード」をつなぐケーブル長は、(通常)最大 5 メートル以内です。
- TMFLogo Utility がインストールされている環境に、後から以下のドライバのインストールを行うと、TMUSB ドライバのバージョンに影響を与える可能性があります。その場合には、TMUSB ドライバの更新を行ってください。更新方法につきましては、本章の「4.2 USB ドライバの更新」を参照してください。
 - EPSON Advance Printer Driver
 - EPSON TM-J9000/J9100 Driver
 - EPSON OPOS ADK for .NET
 - EPSON JavaPOS ADK

4.2 USB ドライバの更新

Windows 2000 における USB ドライバの更新方法について説明します。Windows XP とはウィンドウのイメージが異なりますが、更新の手順は同じです。

4.2.1 Windows 2000

プリンタをコンピュータに接続して、プリンタの電源を ON にした状態で [システムのプロパティ] を開きます。

[ハードウェア] タブを選択して、[デバイスマネージャ] をクリックしてください。[USB(Universal Serial Bus)コントローラ] の下にある [EPSON USB Controller for TM/BA/EU Printers] を選択してプロパティを表示させます。

[ドライバ] タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックしてください。[デバイスドライバのアップグレードウィザード] が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックしてください。

[このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する] にチェックをつけ、[次へ] ボタンをクリックしてください。

[ディスク使用] ボタンをクリックして、新しいドライバが位置している場所を指定し、[OK] ボタンをクリックしてください。

ドライバは TMFLogo Utility のインストール先フォルダ内の “ TMUSB ” という名前のフォルダにコピーされています。

[次へ] ボタンをクリックしてください。

インストールされるドライバの表示が [EPSON USB Controller for TM/BA/EU Printers] になっていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックしてください。

ドライバの更新後、[完了] ボタンをクリックしてください。

[ドライバ] タブ上のバージョンの表示が 1.50 以上になっていることを確認してください。

4.3 デバイス名の付け方

4.3.1 レジストリ上のデバイス名

TMFLogo Utility などのアプリケーションが、TM プリンタなどのデバイスにアクセスするためには「デバイス名」が必要です。USB のためのデバイス名は、USB デバイスドライバが生成する情報をもとにセットアップユーティリティ（以降 SetupPOS）、TM Flash ログ登録（以降 TmfLogo）ユーティリティによって自動的に付けます。このデバイス名はレジストリ上に保存されます。

以下に、USB デバイス名の付け方について説明します。

デバイス名は TmfLogo 上でポート番号を表示させる場合に、USB デバイスドライバが生成したレジストリ情報を参照し、使用するデバイス名を USB インターフェイ

スボード（以降、ボード）ごとに割り付けます。

このデバイス名は「TMUSB000」から、TMUSB000、 TMUSB001、 TMUSB002,,の順に付けられ、以下の方法で割り付けます。

一度、そのポートに付けられたデバイス名は、デバイスを PC から一旦外し、接続し直しても、同じデバイス名が使われます（PC をリセットした場合も同様）。これは、デバイス名がボードの ID 番号で管理されているためです。従って、あるボードの ID 番号に割り付けられたデバイス名は、他の ID 番号を持ったボードに割り付けられることはありません。以下に例を示します。

～一度も TM プリンタを接続したことのない状態で以下を操作する～

TM プリンタ “A” 接続（ボード ID 番号 “1” ） => TMUSB000

TM プリンタ “B” 接続（ボード ID 番号 “2” ） => TMUSB001

TM プリンタ “C” 接続（ボード ID 番号 “3” ） => TMUSB002

TM プリンタ “A” 外す（ボード ID 番号 “1” ）

TM プリンタ “A” 接続（ボード ID 番号 “1” ） => TMUSB000

（ボード ID 番号 “1” へ TMUSB000 が割り当てられているため）

TM プリンタ “B” 外す（ボード ID 番号 “2” ）

TM プリンタ “D” 接続（ボード ID 番号 “2” ） => TMUSB001

（TM プリンタに関係なくボード ID 番号 “2” へ TMUSB001 が割り当てられているため）

* ボードの ID 番号に対してデバイス名が割り当てられるため、プリンタを接続する USB ツリー構造の位置はどこでも構いません。

4.4 ポート名

使用する USB のポート名は、レジストリに設定されたデバイス名をもとにします。以下の通りです。

レジストリ		ポート名 (SetupPOS 、 TmfLogo など)
TMUSB000	= >	USB1
TMUSB001	= >	USB2
TMUSB002	= >	USB3
TMUSB003	= >	USB4
...		
TMUSB010	= >	USB11
TMUSB100	= >	USB101
...		